

洋ラン生産者組織の活動支援と省エネ生産技術の普及

ねらい

徳島県のシンビジウムは、切り花・鉢花とも国内有数の産地であるが、国内消費の縮小、生産者の高齢化、生産コストの上昇などから近年産地規模の縮小が続いています。

このため、洋ラン生産者組織が行う、「徳島の洋ラン」のPR活動を支援するとともに、燃油量の削減する技術として①EOD-Heating、②加温機の空気調整技術を普及し生産コストの削減を図ります。

活動地域・対象

地域：県下全域

対象：徳島県洋ラン生産者連絡協議会、シンビジウム生産者

普及活動の目標

- 1 効果的な「徳島の洋ラン」消費拡大活動の実施 2回
- 2 燃油削減技術EODの普及 8戸

目標に向けた活動概要

- 1 洋ラン生産者連絡協議会に対して、研修会での情報提供、実需者との意見交換会、消費拡大にむけたPR活動、消費動向アンケートなどの取組を支援するとともに、産地強化に向けた講演会等を実施しました。
- 2 生産コストの削減のため、省エネ技術検討会による対策の周知、EOD等展示ほの設置により技術の普及を図りました。



マッチング推進検討会



産地強化講演会

普及活動の成果

1 徳島県洋ラン生産者組織への支援

①輸出に向けた研修会の開催（ジェットロ徳島と連携）

新たな販路開拓として、輸出実務の概要把握や輸出への気運醸成が図られました。

②実需者とのマッチング検討会の開催

関西の花き市場、仲卸業、生花店、商社とオリジナル品種の活用法等について意見交換を行い、今後連携して産地強化を図って行くこととなりました。

③消費拡大活動及び消費動向調査の実施

住宅展示場のモデルハウスに18作品を展示し、洋ラン活用へのPR活動の実施、101名のアンケート回答が得られ、今後の産地の方向性や経営方針の参考として活用します。

④花持ち調査の実施（年内出荷 大輪系 5品種）

オリジナル品種（きまぐれヴィーナス）は、小花の劣化は少なかったですが、花茎折れが発生し、ブランド品種育成には、その対策が必要であることが明確になりました。

⑤啓発資料の作成

洋らん産地強化に向けた講演会での「産地の在り方等の提言」などを記載した「産地強化に向けた啓発資料」を作成し、産地強化対策へ向け、啓発を図りました。



住宅展示場での消費拡大イベント

2 省エネ生産技術の普及

①省エネ技術導入にむけ検討会を開催し、EOD技術展示ほを4カ所、加温機の空気調整による燃油削減展示ほを6カ所設置しました。

②EOD技術については、実施時期を変更し、効果を検証し普及を目指します。

用語
説明

EOD-heating: 日没の時間帯(end of day) から数時間における
温度管理に着目した変夜温管理

今後の発展方向

1 消費拡大活動は、生産者とともにより効率的な手法を検討し実施していきます。

2 燃油削減対策技術は、継続して普及を目指し、経営改善を図って行きます。

関係者からの声

○ 効率的な消費拡大活動をみんなで智恵を出し合い、消費拡大を図りたい。

○ 燃油削減技術については、引き続き導入を図って行きたい。(洋ラン生産者)

○農林水産総合技術支援センター高度技術支援課

連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel: 088-674-1922